

## 〔国際会議開催〕

申請者	立命館大学 准教授 村尾 和哉	2185014
国際会議名称	2019 IEEE 17th International Conference on Pervasive Computing and Communications (PerCom2019) 第 17 回 IEEE パーベイシブコンピューティングとコミュニケーションに関する国際会議	
開催期間	2019 年 3 月 11 日～3 月 15 日	
開催場所	国立京都国際会館 (京都市左京区)	
申請者の役割	Local Organization Chair	

## 概要：

本国際会議は、モバイル、ユビキタス、パーベイシブコンピューティングの基盤研究及びその応用に関する世界最高峰の国際会議である。毎年、当該分野のトップ研究者が集い、無線ネットワーク、モバイル/分散コンピューティング、センサーシステム、環境知能、スマートデバイス、スマートシティ等に関する最新技術を研究討論し、社会変革に寄与することを目的としている。

モバイル・ユビキタス・パーベイシブコンピューティングの分野では、電子情報通信学会や情報処理学会などの国内学会も関連研究会を多数有し、世界的に優れた研究成果創出を目指して多数の研究者が努力を続けている。本会議を日本で開催したことにより、それらの研究者の国際交流を更に促進すると共に、我が国の当該分野の優れた研究を海外にアピールすることができた。

また、今後は従来とは異なる分野横断的な新しい技術・サービスが創出されることが期待され、ICT を必要とする多くの社会的課題に対するスマートな解決や指針が議論・共有されることにつながった。このように、トップレベルの知が一堂に会する機会を創出できたことは、我が国の研究者や開発者に対する研究の方向性決定などにおいて多大な影響をもたらすことができ、我が国の学術レベル向上の観点における意義およびインパクトは計り知れない。

さらに、本会議では過去 17 回の歴史で最高となる 34 の国と地域から 370 名の参加者を集め、我が国の技術力・研究力を世界に向けて発信する貴重な機会であったとともに、国際共同研究や連携を促進する足がかりとしての役目を果たしたものと考えられる。加えて我が国における優秀な若手研究者の育成や国際化の促進にもつながった。